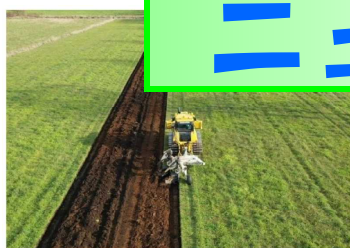


▼ 公社HP

<https://www.adhokkaido.or.jp/>



農業公社 ニュース



(第32号)

時の流れは本当に早く、令和7年も師走に入りました。

今年の本道農業は、多くの作物で早いペースでの生育となりましたが、7月からの少雨やお盆明け以降の大雨の影響で、地域によっては品質の低下や収量の減少した作物があり、米の新たな作況指数（＝作況単収指数、10/25現在）も98であるものの、総体的には、ますますの良い作柄となりました。

また、酪農についても、乳牛の暑熱対策が強化される中、記録的高温に見舞われながらも生産量は堅調に推移している状況です。

これから積雪寒冷期を迎える中、国内外に様々な動きがありますが、希望の持てる来年につながる穏やかな年末年始となることを心からご祈念いたします。

「農業公社ニュース」の第32号をお届けいたします。

■ 令和7年度 コンプライアンス担当者会議を開催

当公社におけるコンプライアンスの推進・徹底を図るため、毎年度、担当者会議を開催し、コンプライアンスの実践的取組を促進するとともに、働きやすい職場環境の整備を推進しています。

今年度は、さる11月11日に株式会社 道銀地域総合研究所から講師をお招きし、ハラスメントセミナーを内容に開催しました。

私たちの職場を取り巻く環境が急速に変わりつつある中、年齢・性別・価値観など様々な人たちが集まる組織環境において、「多様性を尊重する職場風土づくり」がハラスメントの防止につながるなどについて、セミナーを通じ理解を深めることができました。

また、「組織は人なり」と言われるように、「風通しの良い職場づくり」や「心理的安全性の確保」が、持続可能な経営基盤の確立において重要な概念であることを改めて認識することができ、大変有意義なセミナーとなりました。

【総務部】

■ 「新・農業人フェア 農業EXPO」@大阪開催 に出展！

さる11月9日（日）、「新・農業人フェア 農業EXPO」（主催・（株）農協観光、協賛・農林水産省ほか）がグランキューブ大阪で開催されました。全国規模のこのフェアでは、会場全体に781名の方々が来場し、各ブースやセミナー等で情報収集する様子が見られました。

当公社も「北海道で農業を始めませんか」の相談ブースを、道内から参加の40か所の地域担い手育成センターや農業法人等の皆さんとともに出展し、魅力ある北海道農業のPRや就農へのアドバイス等に関西圏の方々を中心に行いました。来場者からは「北海道で酪農の仕事をするにはどうしたら良いか？」「家族で移住して新規就農したい！」「農業っていくらくらい儲かるのか？」・・・など、様々な質問や相談を受け、その熱い思いが直に伝わってきたのが大変印象的でした。



▲ 当公社の相談ブース



▲ 会場の様子

なお、来年2月28日（土）には、当公社主催の「北海道新規就農フェア」をホテルポールスター札幌で開催します。万全な準備をして、全道・全国からの来場者をお待ちしています。

【担い手支援部】

■ 清水町 遠藤耕作さん・真由子さんご夫妻が最優秀賞を受賞！

～ 令和7年度 新規就農優良農業経営者表彰式 ～

さる11月18日（火）にホテルポールスター札幌にて、関係者が見守る中で表彰式が行われました。

道内各地に新規就農された方々の中から、優れた経営を実践されている方を表彰しており、スタートの平成9年度から数えて今年度で第28回を迎える歴史ある事業です。これまで125名の方々を表彰させていただきました。

自らの経営発展はもとより、地域の活性化にも意欲的に取り組み、地域で大きな信頼を得てご活躍されている方を、地域担い手育成センターから推薦いただき、選考委員会（委員長：東山 寛 北大農学研究院教授）にて決定しています。



▲ 当会社・小田原理事長から表彰状を授与



▲ 受賞された遠藤さんご夫妻

この度受賞された遠藤耕作さん(42歳・神奈川県出身)、真由子さん(40歳・岡山県出身)は、帯広畜産大学時代に知り合い、北海道で酪農家になることを志しながら、耕作さんは卒業後も十勝に残り、大型酪農法人や酪農ヘルパー組合に勤務。JAの紹介で経営移譲を希望している清水町内の酪農家と出会い、移譲希望者と信頼関係を築きながらご夫妻で研修に励み、「第三者継承」の形で営農を開始されました。

経営のコンセプトは、「北の大地でゆとりある酪農を夢見て(初志貫徹)」。
牛の個体情報をデータで「見える化」して管理を徹底し、自家製のTMR(混合飼料)給与と分離給与を組み合わせたようなユニークな給与を行うなど、様々な創意工夫によって安定した経営を築かれています。

また、JA十勝清水町の青年部長や酪農ヘルパー組合の副組合長といった組織の要職を務めるなど、周囲からの信頼も厚く、地域社会の担い手として活躍されています。

優良な経営を実現されていることに敬意を表するとともに、地域農業のリーダーとしての一層のご活躍をご期待申し上げます！

なお、同会場で、表彰式終了後に開催する「グリーンアドバイザー研修会」(＝農業後継者の結婚や出会いの場づくりを支援する地域の相談員が対象)に出席の約50名の方々からも祝福されました。

【担い手支援部】

■ 本年度は10件の支援対象者

～ 6次産業化の取組を専門家がサポート ～

北海道6次産業化サポートセンターでは、これまで6回にわたり第三者会議である「地域支援検証委員会」を開催し、10件の支援対象者を選定しました。今年度は、事実上この件数で確定です。

自家生産の鶏卵を活用したメニュー開発、ラベンダーを活用した商品開発、

米粉の商品開発やブランディング、肉牛の販路拡大、加工技術の向上など、各地でオリジナリティあふれる取組を選定し、4人の「企画推進員」と適合した「地域プランナー」が、それぞれ分担して経営改善戦略の策定を進めています。

また、地域プランナーは、企画推進員と連携して現地に入り、課題解決に向けた専門スキルを発揮しています。

当センターへの相談件数は10月までで115件であり、前年同月比で88%と若干低調ですが、農作業を終えたこれからが経営の未来を本格的に考える時期に当たり、相談が増えてまいります。気軽な相談や情報収集でのご利用もお待ちしています！！

6次産業化等に関するお問い合わせ・連絡先

公益財団法人 北海道農業公社
北海道6次産業化サポートセンター
(地域資源活用・地域連携都道府県サポートセンター)

〒060-0005
札幌市中央区北1条東6丁目1-23
北海道資源センタービル
TEL 011-522-5671
FAX 011-271-3776
URL: https://www.adhokkaido.or.jp/to_keiei.html
E-mail: rokusapo@adhokkaido.or.jp

北海道

北海道農産	農産販売課	〒060-0000 札幌市中央区北1条東6丁目1-23 庁舎5階	TEL 011-204-6492
空知総合振興局	農産課	〒068-8558 紋別市南陽町5丁目	TEL 0123-20-0078
石狩総合振興局	農産課	〒060-8958 札幌市中央区北1条東6丁目1-23 2階庁舎	TEL 011-204-6047
後志総合振興局	農産課	〒044-8558 札幌市中央区北1条東6丁目1-23 後志合同庁舎	TEL 0139-23-1388
十勝総合振興局	農産課	〒061-8958 札幌市東区南11丁目4番1号 1Fから3F(センタービル)	TEL 0143-24-8813
釧路総合振興局	農産課	〒067-8958 釧路市東区南11丁目4番1号	TEL 0155-24-8811
根室総合振興局	農産課	〒041-8958 根室市東区南11丁目4番1号 産協合同庁舎	TEL 0139-47-9497
稚内総合振興局	農産課	〒043-8958 稚内市東区南11丁目4番1号	TEL 0139-32-4071
上川総合振興局	農産課	〒079-8812 紋別市南陽町5丁目1番1号 上川合同庁舎	TEL 0165-46-4983
網走総合振興局	農産課	〒077-8958 網走市南陽町5丁目1番1号	TEL 0164-42-8460
東谷総合振興局	農産課	〒097-8958 東谷市北1丁目2番27号	TEL 0162-33-2957
オホーツク総合振興局	農産課	〒094-8958 網走市南陽町5丁目1番1号	TEL 0152-41-0760
十勝総合振興局	農産課	〒090-8958 網走市南陽町5丁目1番1号	TEL 0152-35-8038
釧路総合振興局	農産課	〒096-8958 網走市南陽町5丁目2番54号	TEL 0154-43-8021
将定振興局	農産課	〒097-8958 網走市南陽町5丁目1番1号	TEL 0152-34-8714

北海道農政事務所

北海道農政事務所生産経営課産産部	〒034-8518 札幌市中央区北1条東6丁目1-23 2F エム・エスビル(農業公社) 農業課	TEL 011-235-8810
道庁地域振興課	〒040-0302 網走市南陽町5丁目1番1号 網走地方合同庁舎	TEL 0139 33 7900
旭川地域振興課	〒078-8508 旭川市東区南11丁目15番1号 旭川地方合同庁舎	TEL 0165-35-8300
日置地域振興課	〒085-0317 網走市南陽町5丁目1番1号 網走地方合同庁舎	TEL 0154-38-8046
帯広地域振興課	〒080-0318 帯広市南陽町5丁目1番1号 帯広地方合同庁舎	TEL 0152-24-8401
北見地域振興課	〒090-0318 北見市南陽町5丁目1番1号 北見地方合同庁舎	TEL 0137-23-4171

地域資源活用・地域連携都道府県サポートセンター
(農業経営相談室)

〒107-0002 東京都港区南青山1丁目1番30号
URL: <https://www.ropokaido.or.jp/>

TEL 03-6734-1760

令和7年度 北海道6次産業化サポート事業

1次産業 (生産) × 2次産業 (加工) × 3次産業 (流通・販売) = 6次産業化等

1 × 2 × 3 = 6

北海道の6次産業化等を専門家がサポートします!!

北海道6次産業化サポートセンター
(地域資源活用・地域連携都道府県サポートセンター)
(公益財団法人北海道農業公社 旭川・帯広・網走・稚内・十勝・釧路・石狩・札幌) 農業経営相談室内
☎️ 011-522-5671 https://www.adhokkaido.or.jp/to_keiei.html

公益財団法人北海道農業公社は、北海道の委託を受け
「北海道6次産業化サポートセンター（地域資源活用・地域連携都道府県サポートセンター）」を開設します。
北海道の6次産業化等を専門家がサポートします

開設期間 令和7年4月15日(火) から令和8年3月19日(木)まで
9時から17時まで(土日祝日及び年末年始(12/31から1/5)を除く)

窓口相談

専門家(企画推進員)が常駐しています。
まずは、電話かメールでお気軽にご相談ください。
☎️ 011-522-5671
✉️ E-mail: rokusapo@adhokkaido.or.jp

専門家の現地派遣による支援

専門家(地域プランナー)を派遣し、経営改善戦略の策定・実行を重点支援します。
詳細はHPまたは窓口にお問い合わせください。
https://www.adhokkaido.or.jp/to_keiei.html

企画推進員のご紹介

伊藤 康成

農業技術者、農産販売、加工製造業を軸に、農産物の生産から消費までを支援しています。農産物の生産、加工、流通、販売の各分野に精通し、経営改善戦略の策定に貢献しています。

◎ ATO(経営改善推進員) 代表
◎ 農産加工(農業部門) ◎ 中小企業診断士 ◎ 農業普及推進員 ほか

担当エリア(振興局) / 十勝、釧路、石狩、日置

坂山 高友

オホーツク総合振興局時代に加工製造業の経営を支援して地域振興に貢献。農産物の生産から消費までを支援する「フード・ビジネス」にも精通し、数多くの企業支援実績を有する。

◎ 経営普及員(農産部門) ◎ 農産普及推進員 ほか

担当エリア(振興局) / 帯広、オホーツク、根室

橋 真美子

経営改善の専門知識や加工・流通・販売の各分野に精通し、農産物の生産から消費までを支援する「フード・ビジネス」にも精通し、数多くの企業支援実績を有する。

◎ 中小企業診断士 ◎ 農産普及推進員 ◎ 農業経営アドバイザー ほか

担当エリア(振興局) / 後志、道庁、稚内

森平 真也

農産物の生産から消費までを支援する「フード・ビジネス」にも精通し、数多くの企業支援実績を有する。

◎ 経営普及員(農産部門) ◎ 農産普及推進員 ◎ 中小企業診断士 ◎ 経営普及推進員 ほか

担当エリア(振興局) / 空知、石狩、上川、網走

- 支援の流れ**(※公募の中から対象者を選定して支援します)
- 経営改善などに関する農業者等に対し、支援対象候補者の公募を行います。
 - 応募のあった支援対象候補者から、学識経験者等を委員とする地域支援検証委員会が支援対象者を選定します。
 - 企画推進員が経営改善戦略を作成し、地域プランナーを派遣し支援対象者の経営改善戦略の策定・実行を支援します。
 - 支援対象者は、支援実施年度の翌年度から自ら定めた目標年度までの間毎年、経営改善状況報告書をサポートセンターに提出します。
 - 経営改善状況報告書の点検評価を行い、必要に応じて経営改善戦略の見直しなど支援対象者に対して指導を行います。

【農業経営相談室】

■ 農都共生ライフが人を変え、地域を変える

～ 「農村・都市 共生セミナー」を開催 ～

さる11月6日（木）、北海道高度情報化農業研究会（事務局：当公社）も共催し、「農村・都市共生セミナー」を開催いたしました。

本セミナーは、（一社）北海道産学官研究フォーラムが年に数回開催しているセミナーの一つで、今回は都市と農村が互いに支え合う新しい暮らし方「農都共生ライフ」をテーマに実施したものです。

会場には約30名が来場し、ウェビナーを含め約200名が参加。農村と都市が協力し合う持続可能な社会のあり方について、幅広い情報共有が行われました。

セミナーは、北海道高度情報化農業研究会の小田原会長（当公社理事長）の挨拶（①）に始まり、農都共生研究会代表・林美香子氏による基調講演（②）、さらにCSA（Community Supported Agriculture＝地域支援型農業）の先駆者であり、現在はリジェネラティブ（大地再生）農業を実践するメノビレッジ長沼のレイモンド・エップ氏・荒谷明子氏夫妻の特別講演（③）、そして地産地消に取り組むファームレストラン花茶・花茶農園を経営する小栗美恵氏の講演（④）が続きました。

農業の生産現場と消費者の関わり方は多様化しており、食育やグリーンツーリズムなどの農村での交流事業をはじめ、半農半Xや農福連携など労働力としての関わりあいも広がっています。セミナー後半では（一社）北海道農業機械工業会・竹中専務理事をコーディネーターにパネルディスカッション（⑤）が行われ、こうした取組を通じ、対立ではなく協働で農業・農村を維持していく必要があるという認識を共有し、セミナーは締めくくられました。

北海道高度情報化農業研究会として、今後もITやスマート農業技術を活用し、農村・都市共生の取組に貢献してまいります。



【農村施設部】

■ 技術研修で即戦力育成へ

～ 第5回 農用地開発整備事業機械施工実施研修会を開催 ～

当会社では、機械力や施工能力を必要とする地域のニーズに応えるため、現在55名のオペレーターが在籍しています。近年は、ICTシステムを活用した施工の安定化・効率化にも取り組み、事業推進力の強化を図っています。

一方で、オペレーターの約4割が60～70歳代となり高齢化が進行していることから、機械施工を担う人材の持続的な確保・育成が課題となっています。

こうした状況を踏まえ、令和7年度も人材の育成の一環として、さる10月27日～30日の4日間、経験の浅いオペレーター3名・現場代理人6名を対象に、農業開発現場での運転・施工技術等に係る研修会を開催しました。

研修会では、そうしたオペレーターが機械施工の基礎技術、機械構造、メンテナンスなどを体系的に学び、現場で即戦力として活躍できる技能の習得をめざしました。また、中堅オペレーターが講師役を務めることで、施工技術や機械構造を論理的に説明する力が高まり、将来的な新人育成を支える指導力の強化にもつながっています。

さらに、参加の現場代理人に対しては、現場管理や施工に必要な基礎知識はもとより、ドローンの基本操作を体験的に学ぶ機会も設けるなど、現場への活用可能性を理解する有意義な時間となりました。

今後とも、これら技術をしっかりと「地域に還元」できるよう、組織一丸となって人材育成と技術継承に取り組んでまいります。



▲ 農用地開発整備事業 座学研修



▲ 始業前点検



▲ 機械施工実施状況



▲ 現地研修

【農場整備部】

本所・支所・牧場所在地

● 本所 ①～⑨ 支所・牧場



本所

〒060-0005 札幌市中央区北5条西6丁目1番地23
TEL. 011-241-7551 (代表) FAX. 011-271-3776
<https://www.adhokkaido.or.jp>



監 査 室

TEL. 011-241-7557

農業経営相談室

TEL. 011-522-5579

農場整備部

TEL. 011-241-7554

総 務 部

TEL. 011-241-7551

農 用 地 部

TEL. 011-241-5751

畜 産 部

TEL. 011-241-5761

担い手支援部

TEL. 011-271-2255

農 村 施 設 部

TEL. 011-241-5701

統括労働安全衛生委員会

TEL. 011-241-7557

支所・牧場

① 岩見沢支所

〒068-0025 岩見沢市5条西5丁目2番地1 空知農業会館
TEL. 0126-23-2178 FAX. 0126-23-4260

② 苫小牧支所

〒053-0021 苫小牧市若草町5丁目5番3号 日胆農業会館
TEL. 0144-32-8171 FAX. 0144-32-3215

③ 帯広支所

〒080-0022 帯広市西12条南6丁目3番地1 農協連ビル
TEL. 0155-65-0607 FAX. 0155-33-1503

④ 釧路支所

〒085-0018 釧路市黒金町12丁目10番地 釧路農業会館
TEL. 0154-22-1538 FAX. 0154-25-4798

⑤ 中標津支所

〒086-1007 標津郡中標津町東7条南1丁目1番地2 根室農業会館
TEL. 0153-72-3296 FAX. 0153-73-2080

⑥ 北見支所

〒090-0833 北見市とん田東町617番地 オホーツク JA Bldg.
TEL. 0157-25-2826 FAX. 0157-25-9188

⑦ 旭川支所

〒070-0030 旭川市宮下通4丁目2番5号 JA 上川ビル
TEL. 0166-25-2613 FAX. 0166-26-3464

⑧ 稚内支所

〒097-0001 稚内市末広4丁目2番31号 宗谷農業会館
TEL. 0162-33-3321 FAX. 0162-33-7339

⑨ 十勝育成牧場

〒089-2261 広尾郡大樹町字尾田708番地
TEL. 01558-7-5121 FAX. 01558-7-5159